

お客様の声

◎溶接教室（伊那）

家族でわいわい調理できたら楽しいだろうなと思い、ピザ釜づくりに参加。定員2名で指導していただく技術者の方も2名。マンツーマンでの指導で難しい作業がとてもうまくでき大満足でした。

とにかく厚い鉄のドラム缶を切断したり溶接したりする作業です。ブリキ板を切ったり、ハンダ付けでくっつけるぐらいの事しか経験のない私にとって信じられない作業の世界です。

切断ではエアプラズマ切断機でゆっくりと均一に移動しながらプラズマで溶断していきます。途中で雑念が入り止まってしまうと面がザラザラになり、切りにくくなります。先生のタイミングよいアドバイスで何度も失敗を切りぬける事ができました。

溶接では、厚さの異なる鉄部品を両面とも溶かしながら接続するのです。タイミングがおくれると鉄板に穴があき、早すぎると溶けずに接続しない。相反することを塩梅よくこなさなければなりません。失敗も何度も先生に救ってもらい、何とか完成しました。

自分で釜がつくれたなど、信じられないことでしたので、ただただうれしく、このような機会をつくってくださった原鉄さまと、指導してくださったスタッフの皆様に感謝いたします。さて、ピザを焼くのはいつか。その日は雨で釜を持ち帰ってサビが浮かないように、雨をふきとて食用油をぬっておきました。今から焼くのを楽しみにしております。

（2016/10/8・伊那市・男性）

◎体験広場2016来場

（見る・食べる・話す）

初めてわくわく体験広場に行きました。鉄であそぼうをいつかやってみたいなと思います。ピザもとてもおいしくて、スタッフの方はこの暑い中とても大変だったと思いますが、参加する方としては楽しかったです。

生ゴミ処理の中古が次回あれば購入しようと思っています。色々なイベントに参加してみたいと思いますので、今後もよろしくお願ひします。

（2016/6/11・辰野町・女性）

イベント・講習会などで沢山のお声をいただきました。ありがとうございます。お客様の声をご紹介致します。

◎体験広場2016（目立てを学ぼう）

体験広場めぐりが楽しみになり、今年はどの会場も天気にめぐまれて・・つい足が向いてしまう常習者になってしまいましたが、木曽会場に行った時にチェンソーの目立てを終わって試し切りをしている所を見た時に、自分もあの人のような満足顔がしてみたいなへと思い、今回の目立て体験をしようと思いました。今まで自己流も良い所で、知ったかぶりで、只丸ヤスリや平ヤスリを使っていたのですが、今回の体験で、チェンの各部分の役割や刃の長さを揃えることなどの大切さを教えていただいて今迄してきた事がなんだったろうとビックリ、ポン！反省する事ばっかりでした。マンツーマンで教えて頂いて、楽しい体験ができた事に心より感謝申し上げます。

（2016/6/4・駒ヶ根市・男性）

◎体験広場2016（目立てを学ぼう）

今まで自己流でやっていましたが、基本から教えてもらい大変勉強になりました。

家へ帰って、さっそく切ってみました。気持ち良く切れるようになっています。ありがとうございました。

使い方教室（特に伐採）を企画して下さい。事故、ケガ等問題があるかと思いますがよろしくお願ひします。

（2016/4/16・阿南町・男性）

◎体験広場2016

（紙クラフトで作ろう）

昔から物づくりが好きで、紙クラフトにも挑戦したいと思っていました。

ある人にチラシを見せていただき、知人に連絡をとり、予約してもらいました。

わかりやすい指導で、たのしく夢中になりました。出来上がった時は感激していました。とってもたのしかったです。又行きたいです。

ドラム缶ピザもたいへんおいしかったと息子が申しておりました。

今度はゆっくりとぐるりと会場を見てみたいと思います。ありがとうございました。

（2016/5/28・飯田市・女性）

◎体験広場2016来場（ショベルカーに乗ろう／目立てを学ぼう）

原鉄 ご一同様。

本日の体験広場 大変お世話になりました。チーンソーのメンテや薪割り機のレンタルなどでは日頃からお世話になっているものの、体験広場への参加は2年ぶりでした。

今年は予てより興味のあった「ショベルカーに乗ろう」と、我流の目立てを直すべく「目立てを学ぼう」に予約して参加させていただきました。両手両足を使い見事な操作をされているオペレーターに憧れて、全くの初心者の私でしたが丁寧に操作を教えていただき、30分がアツという間でした。右手上に集中すると左手を忘れ、そうじゃないのにバケットはあちらを向く始末でしたが、もっとうまくなりたい思いから特別教育講習会や上達スクールへの参加を考えることができました。なんとなくやってきた我流の目立てでしたがやすりの持ち方、肘の使い方、やすりホルダーの選び方、チーンソーのメンテやシーズン後の本体管理の方法まで、忘れていたこと、新しいこと教えていただき感謝しております。こちらもメンテナンス講習会への参加をしようと考えています。どちらも体験の後にはしっかりしたバインダーに入った資料をいただき恐縮しています。帰宅しお話していただいた内容を忘れないよう資料に書き込み、これは明日からの私の宝物です。講習料はあんなに安くてよろしいのでしょうか。値段以上の価値がある内容でした。

講習後、これもいつか参加したい「ドラム缶ピザ釜」で焼いたピザをいただきながらファイルに綴じられた「ぐっ人Life」のバックナンバーを楽しく読ませていただきました。毎号 原鉄の社員の皆さんとのモノづくりやおすすめ店、おすすめ本、おすすめな場所の紹介楽しみにしております。（バックナンバーすべていただきたいくらいでした）そこには過日いただいた「原鉄グループのミッショーン」に社長・原茂様が書かれていた「鍛冶屋業で培われた職人の技へのこだわりは約138年経った現在でも「技術」を鍛えあげ、常に研鑽、努力を怠らない精神として息づいている」姿そのものが 脈々と流れているように感じます。思わず読みふけりせっかくの熱々のピザが少し冷めてしましましたが、冷めてもおいしいドラム缶ピザだったことも嬉しい発見でした。社員の皆さんのが明るい笑顔もとても気持ちがよかったです。わくわく体験広場の名前通り、あすからわくわくをいっぱいいただいて帰ってきました。本日は本当にありがとうございました。だらだらと長文のメールご容赦下さい。

追伸 明日は目立ての復習をしようと思っています。 (2016/6/4・駒ヶ根市・男性)

◎体験広場2016来場（鉄であそぼう）

地元での「わくわく体験広場」が開催されました。前夜から当地でも雨が降り出し九州では大災害が発生したとか。明日は無事に開催されるのか心配されました晴れました。安曇には晴れ男・女がいた様です。会場へ着くとけっこう風が吹いている中で始まっています。久しぶりにお世話になった皆様にお会い出来、又元気そうで喜ばしいことです。

この日一番に感じたことは原鉄という会社は社員とそこへ集まるお客様が一緒に作って作り、営まれている所なんだなという事です。そんなの当たり前じゃないかと言われればそれまでの事ですが、関わり方がまるでお客様がオーナーの様な、私の会社という雰囲気がしたのです。と言いますのは、時折吹く一陣の強風がテントを持っていきそうになった時、社員の方はもちろん、テントの支柱の近くにいたお客様が自然にみんなでテントを保持し、しがみついていたのです。ちなみに私も押さえていましたヨ。そこに一体感を感じたのです。みんなが支え、みんなで開催されるイベント、楽しく、ほんわかする空間がありました事をお伝えしたかったです。

次に近年視力が衰えて来た私はサングラスマスクを着けての溶接体験はまいったね。手元が全然見えません!!勘を頼りに作業を進めると世界に2つとないオリジナル作品が出来ました。これも又たのしからずや也。

最後に会場で作業介助ロボットと言って良いのか?見つけました。先日見たTV番組で介護関係ロボットは数倍の成長産業になるとか、人の動きを介助する作業ロボットはここ20年はヒット商品になるのではないかと見込んでいますので、より良い商品を紹介していただけたらと思います。それでは皆様頑張って下さい。私も頑張るですよ。

(2016/6/25・安曇野市・男性)

皆様からの体験記全てに感謝しております。私達の“力”になっています。本当にありがとうございます。